音声入りPPT発表データ 作成マニュアル

【目次】 作成前に・・・2 音声入りPPT発表データの作成手順(Windows PowerPoint 2016 Ver.)・・・5 音声入りPPT発表データの作成手順(Mac PowerPoint 2016 <u>Ver.)・・・11</u>

作成前に

- ・できるだけ周囲に人のいない静かな環境で録音をお願いします
- ・Microsoft PowerPointでスライド作成をお願い致します
- ・バージョンは Windows版 2013/2016をご利用下さい(推奨Office2016) Mac版はPowerPoint2016をご利用下さい Microsoft365で作成された場合は、2016で再生の確認をお願い致します
- Keynoteで作成された場合は、PowerPointへ変換し、文字ずれ等の確認
 再生確認を必ず行った後で音声を録音して下さい (Keynoteの注意点はマニュアルP12参照)
- ・発表スライドは、横4:縦3のスライドサイズにて作成してください
- ・動画ファイルはmp4形式のものをスライドに埋め込んで下さい リンクでの動画再生はできません
- ・フォントはOSに標準搭載されているものを使用してください
- [推奨フォント]日本語: MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝 英語: Arial、Times New Roman
- ・データは2GB以下で作成してください。

動画ファイルへの変換に際して

<Windowsで作成されたPPTに関しまして> 動画ファイル(MP4)に変換して送付して頂くことも可能です。

<Macで作成されたPPTに関してまして>

PowerPoint for mac2013・2016では動画ファイルの変換に 対応しておりませんのでPPTでの送付をお願いしております。 Windows版もしくはPowerPoint 2019 for macで動画ファイルへ(MP4)の変換を お願い致します。

音声の入力に際して

・PC内蔵マイクで録音は可能です。(使用PCの仕様書参照) ・USB型、4極のミニピン型のマイクがあればそちらで録音も可能です。 (スマートフォン購入時に付属してくるマイク付きイヤホンなど) (下記画像参照①②③)

①挿し口



②4極ミニピン型マイク







スライドショーの記録を始める前に (PowerPointに音声を入れる前に)

【注意1】 音声入力時にPowerPointの挿入タブからオーディオを選択して 音声を挿入してしまうと

音声は入力されますが、<u>スライドの送りのタイミングが入りません</u>

その状態でスライドショーを実行すると 1枚1枚には音がはいっていますが 送りが入っていないので次に進まず、 サウンドアイコンが常に表示されている状態になってしまいます (操作で消すことは可能です、P14をご参照ください)

【注意2】

スライドを保存する際は、 PowerPointプレゼンテーション(拡張子. **pptx**)で保存をお願い致します

 $\langle \rangle$

サウンドアイコン

(拡張子.**ppt**)で保存してしまうと、<u>入れたはずの音声が無くなってしまいます</u>

【注意3】 作成したPowerPointやmp4は必ずご登録前に ご自身でスライドショーをご確認いただき 自動でスライドは送られるか 音声はきちんと入っているかの最終確認をお願い致します 音声が途中までしか入っていなかったり スライドショーの送りが途中までしか記録されてなかったりすると 再登録対象となってしまいます 音声入りPPT発表データの作成手順(Windows PowerPoint2016 Ver.)

- 1. USB接続タイプのマイクをUSBポートにさします または4極ミニピン(マイク付き)をミニピン端子にさします
- 2. 外部又は内蔵マイクの入力レベルを調整します タスクバーの音量マークを右クリックしサウンドの設定を開きます

		へ 画 涙 ❷ 弛 (丸)) 12:54 厚
	サウンドの設定を開く(E)	
	音量ミキサーを聞く(M)	
	立体音響 (オフ)	
	サウンドの問題のトラブルシューティング(T)	
92		- d X
☆ ホーム	サウンド	
設定の検索・ア	出力	開運設定 Bustooth とその他のアバイス
9275	m カナバイスを通ぎてしてたext ヘッド売ン (Conexant ISST Audio) ~	サウンド コントロール パネル マイクのプライバン- 新聞
40 992F	アプリによっては、ここで確認したものとは異なるサウンドプバイスを使用するように設定されている場合がありばま。サウンドの詳細はオンションでアプリの容量 とデバイスを丸久マイスします。	期早提作0月一天(社論定
	7/(12070/01/1	▲ へぶ力を表示
ジーチ中華 心	ф <u>26</u>	2 7イードバックの迷信
◎ 電源とスリーブ	▲ トラブルシューティング	
記憶域	サウンドデバイスを管理する	
B 97レットモード	入力 入力デバイスを撤決してください	※1 入力デバイスが外付 又は内蔵マイクの
日 マルチタスク 日 この PC へのプロジェクション	外付けマイク (Conexant ISST Audio) 〜 ITTU: トップローン スクロロート モール マンパン デポノテキ 田 オスト	どちらかになっていることを確認して下さい
※ 共有エクスペリエンス	フラビルネスにないことであるためになか。シフティンパイスを使用するみ うに設定されている場合からいます。サウンドの詳細オプションでアプリの容量 とプバイスをカスタマイスにます。	
(1) クリップボード	<u>Ŧ/<7.070/77</u> マイクのテスト	
ジ リモート デスクトップ	▲ +57/102-542/5	※2 マイクのテストで人力レヘルか
0 /1-252/18/96	サウンドプバイスを管理する	唯認でさより
	サウンドの詳細オプション	レヘルか低い場合や人さりさる場合は
1.00	デブジの音量とダバイスの設定 アブリの音量と、アブリで使用するスピーカーやダバイスをカスタマイズします。	テハイスのフロハティから調金でさます
# # <u># •</u> • •	<u> 8 0 0 0</u>	Ø ∧ D ⊕ ⇔ D 4 0 A C 200000 5
← Bž		-
☆ デバイスのプロパティ	★ マイクのプロパティ × 全般 BK< レパル 枢塔 詳細	
Q 712	名前の変更 マイク 100 41	関連設定 通知のデバイスのプログイ
(二) 無効にする		9 ALTER
<i>≖</i> ل#	₹49 <i>5</i> -21- +300 <i>6</i> 8	 NPZEMA 24-FK900送信
Q		
721	◄	────────────────────────────────────
		100にしても小さい場合はマイクブーストで
		て下さい
	<u> の に </u>	

3. 発表スライドを立ち上げ、スライドショーのタブからスライドショーの設定を確認します

କୁ ଅଂଦ ଲି				
ファイル ホーム 挿入 デザイン 画面切り替え	アニメーション スライド ショー 校開 表示 ACROE	AT ♀ 実行したい作業を入力してください	サインイン 久共有	
マリア マリア	a - 非表示スライド に設定 いーサル スライド ショー ダ ケイこンがを使用 の記録 - ダ メディア コントロー 設定	 ●デモニター: 自動 ・ いの表示 ○ 発表者ソールを使用する モニター 	•	
N	9 - 1 - 8 - 1 - 7 - 1 - 6 - 1 - 5 - 1 - 4 - 1 - 3 - 1 - 2 - 1 - 1 - 1	0 1 1 1 2 1 3 1 4 1 5 1 6 1 7 1 8 1	-9 · ·	
	スライドショーの設定	? ×		
	種類	スライドの表示		
in .	 ● 発表者として使用する (フル スクリーン表示)(P) 	 		
4	 ○ 出席者として閲覧する (ウインドウ表示)(日) ○ 自動力 ポンテーション (フル・スカリーン表示)(ビ) 	○ スライド指定(E): 1 ÷ から(T): 2 ÷		
		○ 目的別スフォト ショ-(C):		+ない
	オノンヨン 「Fee キーが増まれるモデ語の返す(1)	22		
10	□ ナレーションを付けない(<u>N</u>)			いること
÷	アニメーションを表示しない(<u>S</u>)	 ⑦ ワックロ(<u>M</u>) ⑧ 保存済みのタイミング(U) 		
	□ ハードウェア グラフィック アクセラレータを無効にする(G)	(ENT-A		
-	ペンの色(E):	25イドショーの干ニター(O):		
	レーザーポインターの色(R): 🔷 💌	自助 🗸		
N		解像度(I) 現在の47条度を使用		
m				
- 			1	り昚え〉
-		UK APDEN		ング
-				
9			****	
-				
スライド 2/2 山3 日本語		4 <xe th="" 🛡<=""><th></th><th></th></xe>		
	<u> </u>		∧ 🛄 🥂 🕑 🐜 (10) 🛞 21:05 L.,	

4. 同じスライドショーのタブからスライドショーの記録を選択します

5.「先頭から録音開始」を選択します

🖬 🖘 ে 뒃 হ			
ファイル ホーム 挿入 デザイン 画面切り替え	アニメーション スライドショー 校開 表示 ACROBAT Q 実行したい作業を入力してください	サインイン Q共有	
「 「 」 型 型 型 型 型 型 型 型 型 プ		- ※6 ナレーション <mark>の</mark>	再生、タイミングを使用
	*	にチェックが入って	いることを確認して下さい
2 * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	リハーサル用スライド (演題名)		
N - N - N - N - N - N - N - N - N - N -	〇×県中央病院皮膚科 〇〇 〇〇 (氏名)		
9 1 2 1 8 1 6		₩ \$ ₹	
254F1/11 [[第 日本語		器 闡 ፵ ↓ + 72% 중	

6

A. スライドとアニメーションのタイミング・ナレーション、インク、レーザーポインターに チェックが入っていること確認してから「記録の開始」をクリックします





※8 録音が開始されると上記の様に左上に「記録中」と表示され カウントが開始されます。(少し間を空けてからお話し下さい) 音声、スライド送りのタイミングなどが記録されます

7.→をクリックすると次のスライドへ進みます(キーボードの→でも同様です)

く動画について〉

動画の再生は「クリック時」でも「自動」でも問題ございません

- 「クリック時」の場合は動画再生途中で停止し次のスライドに送られても、 問題なくそのまま記録されます
- 「自動」の場合は動画再生途中で停止し次のスライドに送ってしまうと、 記録後のスライドショー再生で残りの動画時間分だけ黒画面表示になります 動画が終了すると次のスライドに切り替わりますので 必ず動画流しきりで次のスライドに送って下さい

Office365の場合は「クリック時」「自動」のほかに「一連のクリック動作」も選択できますが、 次のスライドに送る際、動画の最初に戻り再度動画を再生してしまいますのでクリック時を推奨します

 8. 最後のスライドを出した状態で左上の×をクリックし設定を保存して下さい 保存する際は、 PowerPointプレゼンテーション(拡張子.pptx)で保存して下さい (PowerPoint97-2003プレゼンテーション(拡張子.ppt))で保存されると、音声や動画の埋込ができません)

ご清聴ありがとうございました	

9.保存完了後、スライドを一旦閉じ再度スライドを開き直してからスライドショーの再生で 音声や切り替えのタイミングなどを確認して頂き問題なければご送付をお願い致します 1. 「ファイル」メニューの「エクスポート」を選択し、さらに「ビデオの作成」をクリックします 2. 作成される動画ファイルの内容指定画面が出てきます

		IJ/\PPT1 - PowerPoint	? – Ø ×
œ			サインイン
情報	エクスホート		_
新規	Telefon Adobe PDF を作成	ビデオの作成 ルセンテーションを、ディスクへの書き込みや Web へのアップロード、電子メールでの送信ができるビデオとして保存しま	. . .
上書き保存	PDF/XPS ドキュメントのゲ	 記録されたすべてのタイミング、ナレーション、およびルーゲーボインターの動きが組み込まれます アニメーション、画面切り始え、およびメディアも保存されます 	
名前を付けて 保存	ビデオの作成	② ステイド ショー ビデオの DVD への書き込みや Web へのアップロードのへルプ	
Adobe PDF として 保存		インターネット品質 中ファイル サイズおよび 程度の品質 (960 x 720)	•
印刷	3 JL U J- Say Kyg	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	
共有	■ 配布資料の作成	各.25-1个的所要时間(物): 05.00 0	
エクスホート 閉じる	ファイルの種類の変更	※動画品質の指定→「	インターネット品質」
アルウント オプション	※動面記翁	∖ 最内容指定→「記録されたタイミングとナレ	ーションを使用する」
1 6 7 0	1 🗛 😈 🕷 🖬 🗢 🛓		ヘ 🛄 🔏 🛛 📭 (4)) 🛞 17:53 💭
2 F=10=	● ● ● ■ ● ■ ● ■	こう 2 2 2	◇ ■ ≪ ● ■ ᡧ ⊗ 1753 ↓
■ 5 ■ 0 3. 上記の言	■ 日 ■ ■ ● ■ ● ■ 設定が終了したら	■ ● ■ ■ 。「ビデオの作成」ボタンをクリックして動I	<u>へ ■ ≪ 0 雨 40 ⊗ 1753</u> □ 画を保存します
■ 5 ■ 5 3. 上記の言	● ● ■ ■ ● ■ ● ■ ● ■ ● ■ ● ■ ● ■ ● ■ ● ■	■ • ■ ■ ₀「ビデオの作成」ボタンをクリックして動ī	∧ ■ ≈ 0 雨 40 ⊗ 1753 □ 画を保存します
 1 1 1 2 3. 上記の言 2 3 4 5 5 6 7 6 7 7 8 8 8 8 9 	● ● ■ ■ ● ■ ● ■ ● ■ ● ■ ● ■ ● ■ ● ■ ● ■	■ ● ■ ■ 。「ビデオの作成」ボタンをクリックして動โ × powerpont	▲ ■ ▲ ■ 雨 40 ⊗ 1753 □ ■を保存します
 ■ 西 回 回 3. 上記の言 ④ &前を付けて供存 ← → × ↑ ⑤, 	A ♥ ■ ■ ● ▲ 設定が終了したら PC, Max2k, Shure,	■ ● ■ ■ っ「ビデオの作成」ボタンをクリックして動[× PowerPoint × 8 _ 2 ShureS版# MT 2 実行したい作業を入力しては224	ヘ■ 20 m 40 ⊗ 1743 □ 画を保存します [●] - ○ × ^{9/0+0} 及共有
■ 25 同 2 3.上記の言 ● & #£(H)7(## ← → 、 ↑ □, 型理 、 新い/74k	A 型 ■ ■ ● ▲ 設定が終了したら PC > PtaXyb , Shure ,	■ ● ■ ■ o 「ビデオの作成」ボタンをクリックして動[× 6 P Shureの接着 AT Q 新行にない構成とわれてなない ■ ● ● ■ ■ ■ ● ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	▲ @ ● 60 ⊗ 1753 □ 画を保存します ■ - ◎ × 90~0 2 #前
 ■ 名前を付けて保存 ◆ → ◆ ↑ ▲ → 型理 ◆ 新しいフォル ■ PC ● 30 オブジェクト 	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○<	■ ● ▲ ■ • 「ビデオの作成」ボタンをクリックして動[• ○ ♪ Shureの検索 ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	▲ ■ ▲ ■ 雨 40 ⊗ 1753 □ ■を保存します ■ - ● × 90-0 及共雨 ~
 ■ ○ ■ ○ ● ● ● ● ● PC PC	A ♥ ■ ■ ● ■ 設定が終了したら PC、ドŧユXント、Shure、 //- ^ 名町 ■ Firmware ■ LogFiles		▲ ② ● 60 ② 1753 □ 画を保存します ● - ○ × 9/040 及共用
■ 20 m 2 m 3. 上記の 3. 上記の 20 & 新たけけて保存 ← → ・ 个 → → 型理 ・ 新しいフォル ■ PC ■ 3D オジェクト ● グンロード ■ デスクトップ ドキュメント	PC > ドキュXント > Shure > バー ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ に の は ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	 「ビデオの作成」ボタンをクリックして動[「ビデオの作成」ボタンをクリックして動[* o PowerPoint * o PowerPowerPowerPowerPowerPowerPowerPower	▲ ■ @ ■ Ø ③ 1753 □ 画を保存します ■ - ◎ × 942~20 Д.##
・● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	 A ● ● ■ ● ● ● B ● ● ■ ● ● B 定 が終了したら PC > PizX2F > Shure > //- A ● ● A ●	C C PowerPoint <pc p="" powerpoint<=""> <pc p="" powerpoint<=""> C PowerPoint <pc pow<="" th=""><th>▲ ◎ ● © Ø) ③ 1743 □ 画を保存します □ - ◎ × 90-0 8.## .</th></pc></pc></pc>	▲ ◎ ● © Ø) ③ 1743 □ 画を保存します □ - ◎ × 90-0 8.## .
 ■ 各総名付けて供存 3. 上記の言 3. 上記の言 3. 上記の言 3. 上記の言 3. 上記の言 5. 本いフォル 9. なびジェクト 9. なびジェクト 9. なびジェクト 7. スクトップ ドキュメソト ビデオ ビデオ ビージアク 	A B ■ D C A 設定が終了したら PC > F42X2F > Shure > //- A 電灯 LogFiles	 C ご ろの「ビデオの作成」ボタンをクリックして動」 PowerPoint C Shureの技術 A Q AGE/LAWA #2 & X JUT (0224) Estatis 2017/08/22 18:31 アイルフォルダー 1 1 1 2 + 3 + 4 + 5 + 6 + 7 + 8 + 9 + 10 + 13 + 12 + 10 	▲ @ ● 600 © 1753 □ 画を保存します ■ - @ × ¥12+70 8,## ▲
こ 上記の言 3.上記の言	A ♥ ■ ♥ ♥ A 設定が終了したら PC > トキュメント > Shure > / 低間 Firmware LogFiles	 「ビデオの作成」ボタンをクリックして動「 Shureの検索 C Pshureの検索 	▲ ◎ ● 60 ⊗ 1753 □ 画を保存します ● ● × 970-0 8,##
 ■ 名前を付けて得存 ● 名前を付けて得存 ● 一 个 ● ● ○ 个 ● ● ■ 20 オブジェクト ● PC ■ 30 オブジェクト ● FXスシャップ ■ FNO11600A (C ファイルる(N): [JIIT ファイルの電域(T), [MIT 	A B ■ ■ ■ ● ■ 設定が終了したら PC > F#12/27F > Shure > //- firmware Logfiles //- APPT1 IPEG-4ど5%	 「ビデオの作成」ボタンをクリックして動「 Sourco独都 Sourco独都 Sourco独都 Sourco独都 Sourco独都 Sourco独都 Sourco独都 Sourco独都 Sourcowa Sourcowa	▲ © ● 6 60 ⊗ 1753 □ 画を保存します [●] - [●] × 9/0-12 8 #用
 ○ 本都を付けて得ず ○ 本都を付けて得ず ● 本本を付けて得ず ● 本 へ ● ● ● へ ● ● ● ○ 和 ボジェクト ● かりつード ● アC ● 知る オジェクト ● かりつード ● アクロード ● アクロード ● アクロード ● アクリード ● 「和 ロショクター ● 「和 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田	RC、FF12X2F、Shure、 PC、FF12X2F、Shure、 PC、FF12X2F、Shure、 APPT1 PPEG-4ビデオ atory Tono 2015	C Sureの除意 2017/08/22 18:01 77/0.28.15 77/0.28.15 77/0.28.15 77/0.28.15 77/0.28.15	▲ ■ ▲ ■ ► 60 ⊗ 1753 □ 画を保存します [●] - ● × 9/042 及共雨
	RC > F42X2F > Shure > K/- ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	 「ビデオの作成」ボタンをクリックして動「 「ビデオの作成」ボタンをクリックして動「 * c	▲ ■ @ ● \$0 ® 1753 □ 画を保存します ● ● × 9/> 9/> 8.## • ● × 9/> 0 × 9/> 9/> 8.## • ● × 9/> 9/> 9/> 9/> 9/> 9/> 9/> 9/> 9/> 9/> 9/> 9/ <
 ■ 688 を付けて得存 ④ 688 を付けて得存 ● 488 を付けて得存 ● 1 ● ・ ↑ ● → 転理 ・ 新しいつれし ■ PC ● 30 オブジェクト ● ダウンロード ● デスクトップ ● ドオスシト ■ ビグオ ■ ごついの ○ アイル名(N): 「川 ○ アイルる(N): 「川 ○ アイル ○ アイルる(N): 「川 ○ アイル ○ アイル	A C + P42/27ト + Shure + A RC + P42/27ト + Shure + A RC - Firmware - LogFiles - C - Firmware - LogFiles - C - Firmware - C - Firmware	 「ビデオの作成」ボタンをクリックして動「 「ビデオの作成」ボタンをクリックして動「 * O PowerPoint * O PowerPowerPowerPowerPowerPowerPowerPower	▲ ■ ▲ ■ ★ ● 雨 ◆ ● ● ● ● ▲ ■ を保存します ■ - ● × 970-12 及共雨 ■ - ● ×
	A C - 10 C - 4 設定が終了したら PC - ドキュメント - Shure - レク-	 「ビデオの作成」ボタンをクリックして動I 「ビデオの作成」ボタンをクリックして動I * o	▲ @ ● \$0 © 1753 □ 画を保存します ¹⁰ - ◎ × 90~0 A#
・● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	A E D C A B C A A A B C A A A PC F#12X2F Shure > A V C A A A Firmware A Import A A V C A A B A A B A Import A A Import A A V C A A C A Import A A	 「ビデオの作成」ボタンをクリックして動I 「ビデオの作成」ボタンをクリックして動I * o	▲ ● ● 60 ⊗ 1743 □ 画を保存します ¹⁰ - ● × 9/2~0 A##
■ ■ ■ ■ ■ 3. 上言この言 3. 上言この言 ■ ■ ■ ■ 3. 上言この言 ■ <th>A E D C A B C A C A B C A A A PC F#2X2F+ Shure > A V C A A A E A A LogFiles A A A V C A A A D A A A D A A A D A A A D A A A D A A A D A A A D A A</th> <th> 「ビデオの作成」ボタンをクリックして動「 「ビデオの作成」ボタンをクリックして動「 * o</th> <th>▲ ■ & @ ● \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$</th>	A E D C A B C A C A B C A A A PC F#2X2F+ Shure > A V C A A A E A A LogFiles A A A V C A A A D A A A D A A A D A A A D A A A D A A A D A A A D A A	 「ビデオの作成」ボタンをクリックして動「 「ビデオの作成」ボタンをクリックして動「 * o	▲ ■ & @ ● \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$

4.ファイルの種類を「MPEG-4ビデオ」に選択し保存します

スライド 11/11 〔注 日本語

🗄 🖀 📅 🖸 🖨 😇 🛎 🖬 🗿 🛓 🖬 🍏 😰

※ビデオ作成の作業が終了するまでの時間は、 PCの処理速度、ファイルの大きさなどで変わってきますが 3分以上のお時間がかかることもあります

9

🔲 🦟 🖸 📭 🕼 あ 17:57

ビデオ リ/ UPPT 1.mp4 を作成中

※作成したビデオが必ず動くかどうか確認して下さい 作成したビデオが問題なければご送付をお願い致します

<途中で保存・続きからの録音開始>の方法

- 1. 修正したいページを編集画面で表示→右下の音声アイコンを消去
- 2. 該当のページから再度スライドショーの記録(現在のスライドから録音を開始)を選択 3. →録音の開始をクリック
- 4.→該当ページの録音が終わったら左上の停止ボタンを押す

保存をすると再録音したページのみ音声が修正されております



音声入りPPTデータの作成手順(Mac PowerPoint2016 Ver.)

USB接続タイプのマイクをUSBポートにさします または4極ミニピン(マイク付き)をミニピン端子にさします



※1 マイクが認識されているかの確認はシステム環境設定→サウンド→入力から確認できま 入力レベルが小さい場合は入力音量で調整して下さい

2. 発表スライドを立ち上げ、スライドショーのタブからスライドショーの設定を確認します

🗇 🖬 🗠 - ଓ 🍕	a pptxtest	Q・ブレゼンテーション内を検索 ②・	
ホーム 挿入 デザイン 画面切り替え アニメーション	スライド ショー 校第 表示 刻形の書式設定	▲* 共有 ∧	
	● ダイレーションの用金 リハーサル スライド リハーサル スライド ショーの記録 ダ メディア コントロールの表示		
	2,747 b 3 – 0822 9 9 10 11 12 13 14 15 15 16 17 16 17 16 17 16 17 16 17 18 18 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 </th <th></th> <th> ※2 〈オプション〉 ナレーションを付けないに チェックが外れていることを 確認して下さい ※3 〈スライドの切り替え〉 保存済みのタイミングを 選択して下さい </th>		 ※2 〈オプション〉 ナレーションを付けないに チェックが外れていることを 確認して下さい ※3 〈スライドの切り替え〉 保存済みのタイミングを 選択して下さい
スライド 7/7 日本語		루 고X21 프 프 및 + 100% 전	

3. 同じスライドショーのタブからスライドショーの記録を選択します



※5録音が開始されるとカウントが開始されます。 (少し間を空けてからお話し下さい) 会事 スライド送りのタイミングかどが記録されます

4. →をクリックすると次のスライドへ進みます。(キーボードの→でも同様です)

く動画について〉

動画の再生は「クリック時」でも「自動」でも問題ございません

「クリック時」の場合は動画再生途中で停止し次のスライドに送られても、 問題なくそのまま記録されます

「自動」の場合は動画再生途中で停止し次のスライドに送ってしまうと、 記録後のスライドショー再生で残りの動画時間分だけ動画開始時の静止画になります 動画が終了すると次のスライドに切り替わりますので 必ず動画流しきりで次のスライドに送って下さい

Office365の場合は「クリック時」「自動」のほかに「一連のクリック動作」も選択できますが、 次のスライドに送る際、動画の最初に戻り再度動画を再生してしまいますのでクリック時を推奨します

4 ナレーションの再生、タイミングを使用 チェッ<mark>クが入っている</mark>ことを確認して下さい 5. 最後のスライドを出した状態で左上の×をクリックし設定を保存して下さい 保存する際は、 PowerPointプレゼンテーション(拡張子, pptx)で保存して下さい (PowerPoint97-2003プレゼンテーション(拡張子, ppt))で保存されると、音声や動画の埋込ができません)



6. 保存完了後、スライドを一旦閉じ再度スライドを開き直してからスライドショーの再生で 音声や切り替えのタイミングなどを確認して頂き問題なければご登録をお願い致します

<Keynoteの注意事項>

Keynoteでスライドショーの記録をしても、PowerPointへ書き出しを行った時点で <u>保存した内容が削除されてしまいます</u> 必ずPowerPointに書き出ししてからPowerPointでスライドショーの記録をお願いいたします



<途中で保存・続きからの録音開始>の方法

- 1. 修正したいページを編集画面で表示→右下の音声アイコンを消去
- 2. 該当のページから再度スライドショーの記録を選択
- 3. すぐにそのページの録音が開始されます
- 4.→該当ページの録音が終わったら左上の停止ボタンを押す

保存をすると再録音したページのみ音声が修正されております





<mark>〈サ</mark>ウンドアイコンをスライドショー実行時に隠す方法〉



- 1. 音声データをクリックして頂き、 上のオーディオツールから「再生」を選択します
- スライドショーを実行中にサウンドのアイコン
 を隠すにチェックをいれます
- 3. すべてのスライドに同様の作業を行います



【PPT作成完了後のデータ納品方法】

ギガファイル便<u>https://gigafile.nu/</u>でアップロード

アップロード時にできたURLをメール本文に貼り付けし 本文内に以下の事項を記入の上、ご提出ください。

 ①作成されたPCのOS(WIN/Mac)
 ②作成されたPPTバージョン WINの場合→office2013, 2016, 2019/365 Macの場合→office2016, 2019/365

この2点を必ず記載お願い致します。 (バージョンによってフォントの違いなどがございますので 必ずご確認お願い致します) 記載なき場合はWindows2016で動作確認させていただきますので ご了承ください。 MP4データの場合は、2の記載は不要です。(WindowsPCで再生させて頂きます)

PPT作成に関してご不明点などございましたら 電話かメールにて下記連絡先までお問合せ下さい。

【テクニカル問合せデスク】 株式会社コムエンス名古屋オフィス 担当:柴田 寛也

〒453-0842 愛知県名古屋市中村区剣町300番地名古屋LOFTY TEL:052-412-2111(営業時間:10:00~18:00 土日祝休み) 会社不在の場合:080-6187-6430 Mail:<u>h.shibata@comens.gr.jp</u> (<u>ギガファイル便送付先も同様</u>)